

令和3年11月

保護者様

京都市立翔鸞幼稚園
園長 村山 得太朗

幼稚園評価の結果について

9月に実施しました幼稚園評価にご協力いただき、ありがとうございました。評価アンケートを集約したものをグラフ化し掲載しておりますので、別紙をご覧ください。

「子どもの様子」「幼稚園・教職員の様子」「幼小などとの連携」の3領域で、概ね良い評価をいただきました。

【子どもの様子】

○アンケートの結果から

- 「登園を楽しみにしている」「自分から遊びをみつけて、元気に遊んでいる」「いろいろなことに興味を持って聞いたり行動したりする」「不思議だね、やったあと感動している」と言った項目では、「そう思う」「だいたいそう思う」の回答を合わせて100%でした。

※幼稚園としては、子どもたちが毎日楽しく生活し、「明日もたくさん遊びたい」という思いを持ってもらっていることをとてもうれしく思います。いろいろなお友達と遊び、たくさんの思いや経験を出し合って、どんどん遊びをおもしろく繰り広げてくれています。その中でやる気や主体性などが育っていると思います。これからも、一人一人の子どもに寄り添いながら、子どもたちが安心して過ごせるようにしていきたいと思います。

- 「まわりの人にあいさつができる」の項目では、「そう思う」「だいたいそう思う」の回答が、80%前後でした。

※毎朝、お迎えの時にあいさつを交わしています。元気よく「おはよう!」とあいさつをしてくれる子どもたちもいますが、まだまだ恥ずかしい気持ちや照れくさい気持ちで声が小さい場合もあります。幼稚園で、お誕生会や様々な集いの時には、どの子も元気にあいさつやお返事をしています。登園してきたお友達に「〇〇さん、おはよう」と保育室から元気にあいさつもしています。

あいさつは、家庭の中でもお互い気持ちよくできるようになるといいと思います。「人の話を聞こうとする」については、一人一人の子どもによって様々です。今、集中して聞けていなくてもだんだんお話している人の方を見て、聞けるようになってくるだろうと思います。まだまだいろいろなまわりのものに興味を示すときかもしれません。

【幼稚園・教職員の様子】

○アンケートの結果から

「幼稚園の保育・教育に安心している」「幼稚園は施設・設備の安全や衛生に十分な注意を払っていて、安心している」「教職員は明るい笑顔で保育をしたり子どもに関わったりしている」「先生は、メリハリのある保育をしている」「子どもや保護者の話をよく聞いてくれる」と言った項目では、「そう思う」「だいたいそう思う」の回答がすべてにおいて 100%でした。

※回答の結果に甘んじることなく、毎日子どもに届くよう丁寧に保育をしていきたいと思います。保育の在り方、子どもたちの様子、子育てで気になることや困っていることなどがありましたら、遠慮なくお話ししてください。保護者の皆さんと幼稚園とが協力し合って育んでいきたいと考えています。

【幼小などの連携】

○アンケートの結果から

「小学校との交流・連携は、子どもの育ちにつながっている」という項目で今年度も 100%の方が「そう思う」「だいたいそう思う」の回答をいただきました。

※今年度も、コロナ禍で小学校との交流は一昨年のようにはいきませんでしたが、「おはなのなえやさん」では少しですが、交流が持てました。また、翔鸞小学校の先生たちとは、合同で研修会を行い、昨年の研究発表動画を視聴してもらった後、グループでそれぞれの現状を話し合いました。幼稚園の保育と小学校の教育を理解し合うことで、子どもたちについての理解と指導力の向上につながっていると思っています。年度の後半には、そら組さんの就学を見据えて小学校との交流を進めていきたいと思います。